

令和7年10月

自己点検・自己評価

項目	内容	改善策
保育目標	1.保育理念(保育目標)や基本方針を読んでいる	保育理念の再確認。子どもがハッとするような知識・笑顔・機嫌よく。感性・穏やかさ・心のゆとりを持つ。
	2.「ご機嫌な子ども」になるよう心掛けている	
	3.自分が豊かな人的環境になるように日々心掛けている	
保育	1.計画と実践に関する振り返りができている	振り返りを次にいかす。発達の理解・確認をする。相談をする。丁寧な言葉がけをする。
	2.自分自身の思いや言動について振り返り、考えることをしている。	
	3.子どもの発達を理解し発達を促す対応をしている	
行事	1.行事の意味を考え取り組みを計画している	計画を途中で修正していくことも必要。他クラスの内容・様子を共有する。保護者への伝えを丁寧にする。
	2.保護者に意図を伝え参加を促すことをしている	
	3.行事による子どもの育ちに働きかけができている	
体制・運営について	1.自分の役割や責任の範囲を理解して日々過ごせている	全体を見る気配り。状況を見ての対応(慎重かつスピードを持つ)。互いに意見をだし耳をかたむける。発言する下準備をする。心・行動に余裕を持つ。
	2.他の人に伝えるとき気を配ってできている	
	3.大中里こども園の質の向上にやる気を持って取り組んでいる	
	4.個人情報保護や守秘義務に関して理解している	
	5.会議等で自分の意見や気付きなどを持って参加し発言している	
クラス運営	1.子ども達の言動に耳をかたむけ、心を寄せて対応している	子どもの表現や体験、話す姿を自分の刺激にしてい。やりっぱなしにならないよう記録する。
	2.クラス内で保育教育の計画を確認している	
	3.日課やクラスミーティングの記録ができている	
安全教育	1.室内外を清潔に保ち、安全に生活できる配慮をしている	人任せにせず、各自心掛け気配りをしていく。一週間で部屋や園庭全体がきれいにできるよう場所を決めて掃除等する。
	2.事故防止・事故対応を適切に行っている	
	3.登園時及び保育中、子どもの心身の状態等を把握している	
	4.保育場面の切り替わりなどに人数確認をしている	
研修	1.園内研修に参加し、園の方針を理解し自分の知識や技術を磨くよう努めている	研修で感じたことを自分の仕事にいかしていく。学びを他の人と共有する伝える力をつけていく。
	2.園内外の研修等を通じて専門性を高め日常の保育に生かしている	
	3.研修での学びにより乳幼児理解を深められている	
情報について	1.子ども、クラスの様子出来事、保護者の様子など、適宜園長主任に報告連絡相談をしている	気になったことは直ぐにパートナーや園長等に相談し共有する。情報の共有を大切にする。
	2.クラスミーティングを活用しクラスの様子状態を保育計画に反映している	
	3.公文書の扱いを適切に行っている	
子育て支援	1.保護者と登降園時に、積極的に挨拶やコミュニケーションをとっている	保護者とのコミュニケーションを心がける。伝え方を考える。様子や感じたこと、喜びを共有していく。名前を呼んであいさつする。
	2.子どもの発達や育児について保護者と共通理解をし、成長を喜び合っている	
	3.大中里こども園の特性を踏まえ子育て支援を行っているか	
	4.保護者の状況に配慮した個別の支援ができている	

日々の保育の積み重ねや、子どもの発達や生活はその時だけのことでなく、他の活動にもつながっていることを頭に置いておくこと。それぞれの意見や考えを他の人と言い合い聞き合える職員でありたい。記録ができていないことも多いので後回しにせず、その時に記録する習慣をつけていく。誰に対しても丁寧に笑顔で接することを常に心がけていく。